

## コロナ対策にも打ってつけの「グッドマン換気口」

# 取り付けるだけで常時室内を自然換気 CO2も下げクラスター対策にも有効

長引く新型コロナウイルス

との戦いにおいて、絶えず重要性が指摘されている換気。現在ではもっぱら定期的に窓を開けての空気の入れ替えが求められているが、寒冷地の北海道においてはなかなかの難題。もとい北海道に限らずとも、窓を閉じたままで常に空気の入れ替えが行なわれると

というのが理想だろう。

それを換気口で実現するというのが、(有)グッドマン(本社札幌市)が手掛ける「グッドマン換気口」だ。実は同品、15年前から発売されている。「呼吸する換気口」がキャッチコピーの同品。その名の通りこの換気口を設置するだけで、外から新しい空気を取り込みつつ、煙突効果で室内上部の空気をこもらせることなく排出する。これは自然吸排気の

ため、外部動力を用いないゼロエネルギーだ。

ただ「換気口から外気の寒さも入ってくるのでは」という不安があるかもしれない。こうした冷気流入をダウンドラフトと呼ぶが、過去に北海道立総合研究機構・北方建築総合研究所が「グッドマン換気口」と、通常の換気口とでダウンドラフトの発生状況を調査。その報告書で「グッドマン換気口」は通常換気口より、冷気の流入が非常に少ないことが示されている。

そんな「グッドマン換気口」

だが、元々は結露対策を目的に開発された。前述した常時自然の力で温度差換気が行なわれることで結露発生が大幅に抑えられ、それ由来のカビの発生も抑制できる。以前「グッドマン換気口」取付後の結露状況について利用者アンケートをしたところ、非常に良くなった・良くなったの回答が約85%を占め、悪くなった、の回答はゼロだったという(ほかは、変わらない、の回答)。

そんな「グッドマン換気口」

の詳細はグッドマン、もしくは製造・販売を担う(株)日浦に問い合わせしてほしい。

■(有)グッドマン・ショールーム

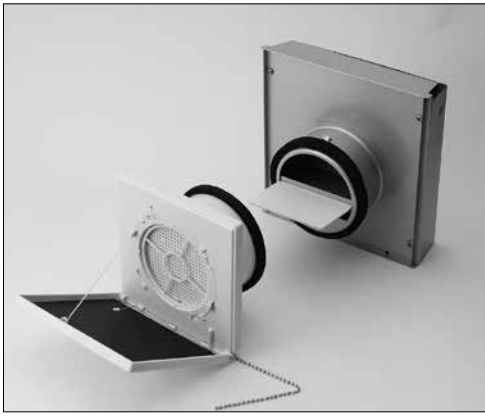
札幌市中央区南4条西14丁目1-24

☎011・563・0744

<http://www.kankko.com>

■(株)日浦 札幌市白石区本通7丁目南7-25

☎011・864・0177



写真は最も一般的なGMS-100(丸形)の「グッドマン換気口」(1基税別16,800円、設置工費は別途)



本社事務所もあるグッドマンショールーム



クラスター対策を前面に打ち出した特設サイトのQRコード

また常時空気が入れ替わっていることで生活臭がこもることもない。「あるお店では、煙草の臭いもいつの間にか消えている、と喜ばれました」とグッドマンの斎藤武夫代表は話している。